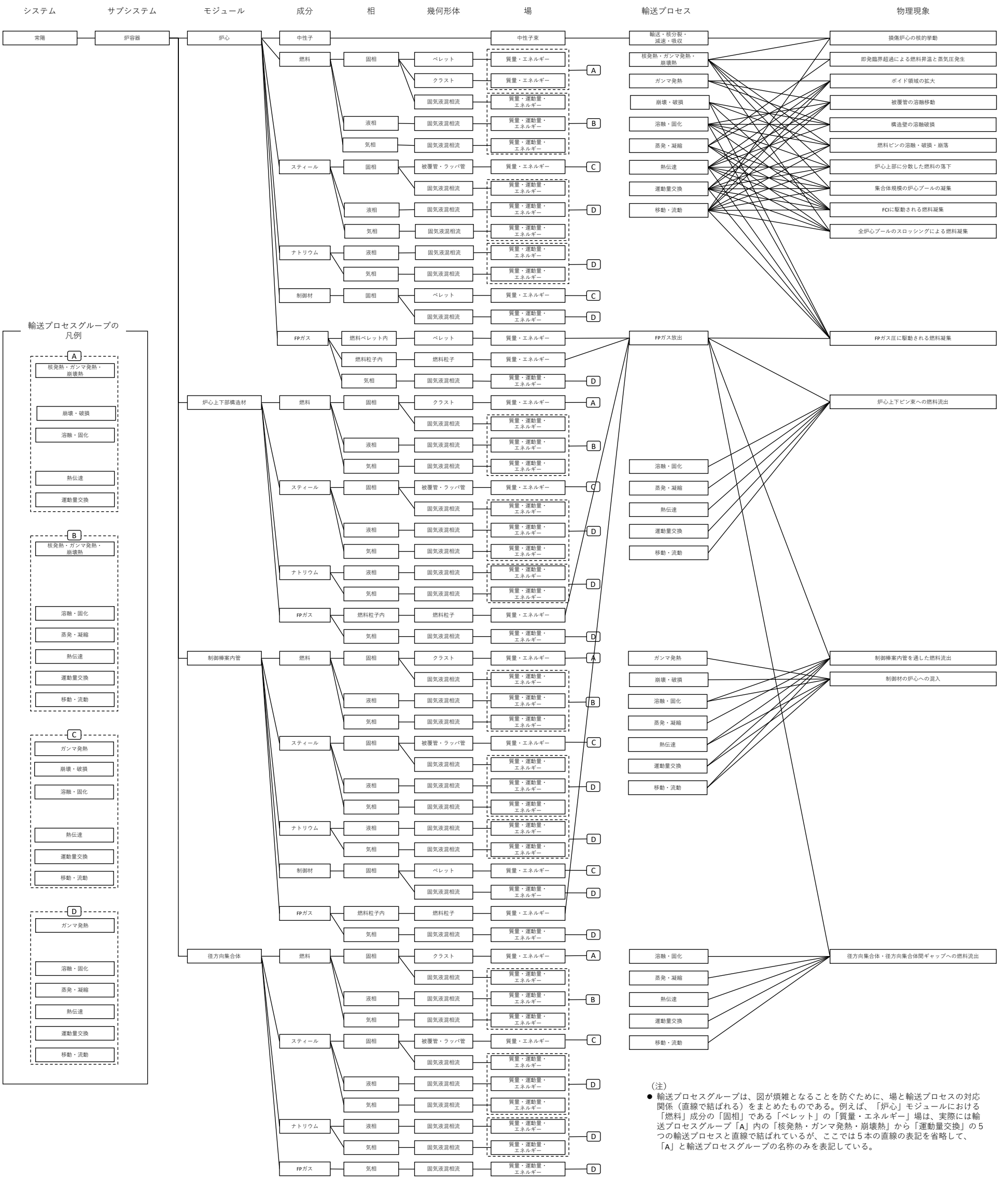

（注）
- 輸送プロセスグループは、図が煩雑となることを防ぐために、場と輸送プロセスの対応関係（直線で結ばれる）をまとめたものである。例えば、「炉心」モジュールにおける「燃料」成分の「固相」である「ペレット」の「質量・エネルギー」場は、実際には輸送プロセスグループ「A」内の「核発熱・ガンマ発熱・崩壊熱」から「運動量交換」の５つの輸送プロセスと直線で結ばれているが、ここでは５本の直線の表記を省略して、「A」と輸送プロセスグループの名称のみを表記している。

高速実験炉「常陽」の階層構造分析と抽出された物理現象の対応（遷移過程における即発臨界超過によるエネルギー発生）